

G7日光大臣会合に係る日光土木事務所の取組



▶本県初の政府主催国際会議となる「G7広島サミットにおける男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」※の成功に向けて、日光土木事務所では総力をあげて「より一層のおもてなし」と「県土整備行政等の魅力発信」に取り組んだ

※) 令和5年6月24～25日、日光市(ザ・リッツ・カールトン日光)

1 おもてなしプロジェクト

①いろは坂リフレッシュプロジェクト

●カーブ標識の更新



更新前

更新後

●メロディ道路



予告標識

舗装の施工状況(第一いろは坂)

②渋滞緩和支援プロジェクト

●施工期間調整(県工事・占用工事)



※エリア内で実施中の県工事と占用工事を渋滞緩和のために休止

●マイカー利用者の乗入れ自粛を要請



※県警と連携しチラシを事務所HPで周知

③G7おもてなしクリーンアップ作戦

●会場周辺の清掃



※建設業協会・栃木県道路公社・中宮祠自治会と合同で実施

2 魅力発信プロジェクト

①県土整備行政の情報発信 ②県職員の魅力発信

●SNS(YouTube県土ちゃんねる)を活用した情報発信



※建設業界で働く女性技術者を中心に、県事業の情報や県職員の魅力を発信。週に1本のペースで連作動画を集中的に公表

③いろは坂カーブ標識カードの配布



④中禅寺ダムの観光放流



※ダム貯水位の動向を注視しつつ、会合の開催に合わせて迫力ある華厳の滝を演出

☆事務所内の推進体制☆

●G7大臣会合の成功に向けて、事務所が一丸となって「おもてなし」と「魅力発信」に取り組むために、令和5年4月に各課筆頭職員を中心とした所内横断体制となる所内ユニット(G7ファイト:8名)を編成して、プロジェクト全体を俯瞰しつつ個々の取組を機敏に推進した

※取組にあたっては、所内の女性技術者に焦点が当たるように工夫

主な取組成果

- いろは坂の走行性・安全性が向上した。(舗裝修繕工事や標識更新工事、区画線設置工事など25本の工事を重点的に実施)
- 法定速度で「モンキー・マジック」が鮮明に聞こえるメロディ道路は、話題性も重なり観光誘客や当該区間の速度抑制効果を目視で確認できた。
- G7大臣会合直前の2か月間(令和5年4月下旬～6月下旬)で、動画投稿サイトに8本投稿(延べ視聴回数は1万回超)することで、「建設業界で多くの女性技術者・女性県職員が活躍している」ことを周知でき、特にこれから就職する若年層に対しても魅力を発信できた。
- 女性技術者や女性職員の活躍に焦点を当てて情報発信したことにより、注目度が高まり、建設業界で働く女性で組織する「とちけん小町魅力向上委員会(産学官による協議会)」のメンバーから、「仕事へのモチベーションがこれまで以上に高まった」との意見が寄せられている。
- 会場周辺の清掃活動に、官民併せて約170名が参加するなど、県民等に対して建設業界が地域の守り手であることをPRできた。